



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

1. 製品及び会社情報

製品名 : アージラン液剤
会社名 : ユーピーエルジャパン株式会社
住所 : 東京都港区赤坂一丁目12番32号
電話番号 : 03-6230-1071
緊急連絡先 : 同上
FAX : 03-6230-1073
担当部署 : 技術・開発グループ
メールアドレス : upl_japan@uniphos.com
推奨用途 : 除草剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	急性経口毒性	区分外
	急性桂皮毒性	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
	皮膚感作性（海外データ）	区分1
	皮膚感作性（国内データ）	区分外
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分3

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

警告

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
眼刺激
水生生物に有害

注意書き
安全対策

粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡などを着用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
環境への放出を避けること。

救急措置
皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。
汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
保管	眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。 密封した専用容器に入れ、通気性がよく直射日光を避けて保管すること。
廃棄	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名又は一般名	N-メトキシカルボニルスルファニルアミドナトリウム (一般名：アシュラム)
成分及び含有量	アシュラム 37%
分子式	$C_8H_9N_2NaO_4S$
官報公示整理番号	化審法 9-2098 (アシュラム) 安衛法 —
CAS 番号	3337-71-1 (アシュラム)、2302-17-2 (アシュラムナトリウム塩)

4. 応急措置

飲み込んだ場合	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚(または髪)に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など
特有の危険有害性	火災によって炭素酸化物、窒素酸化物、塩化水素等のガスが発生するおそれがある。
特有の消火方法	消火作業は風上から行い、煙を吸い込まないよう気を付ける。 消化後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消化を行う者の保護	必要であれば自給式空気呼吸器を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	漏出物取扱い時には適切な防護衣及び防護手袋等を着用する。
緊急措置	漏出区域を隔離し、標識を立てる。
環境に対する注意事項	漏出物及び回収物は河川等に流出させない。



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

回収・中和	漏出物、回収物及び洗浄液は回収用専用容器に入れ、関係法規及び地方自治体の基準に従って廃棄する。
二次災害の防止策	本品は多少金属を腐食するため、金属容器は使用しないこと。 吸収性材料あるいはシートを用いて漏出の拡散を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体排気	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。
安全取扱い注意事項	吸い込んだり、眼や皮膚に接触しないよう保護衣、保護眼鏡等の適切な防護具を着用する。 取扱い場所の近くには、手洗い、洗眼などの設備を設け、取扱い後に手、顔などをよく洗う。 使用する際に飲食及び喫煙をしない。 環境への放出を避ける。
保管	
技術的対策	特になし
適切な保管条件	食物、飼料等を離して保管する。 直射日光を避け、涼しく換気のいい場所に保管する。 子供の手の届かないところに保管する。
安全な容器包装材料	データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	データなし
許容濃度	データなし
日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱い作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 特別な換気要求事項はない。
防護具	
呼吸器防護具	適切な呼吸器保護具を着用する。
手の保護具	保護手袋を着用する。
眼の保護具	眼の保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具	選択可能な帽子及び長袖作業衣を着用する。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗う。 保護具は定期的に点検する

9. 物理的及び化学的性質

物理化学的状態	
臭い	データなし（アシュラム原体：特定できない化学臭）
形状	黄褐色液体



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

pH	7.6
融点	データなし（アシュラム原体：228.3～231.5℃）
沸点	データなし
蒸気圧	データなし（アシュラム原体：10^{-5} Pa（25℃））
引火点	データなし
爆発範囲	データなし
比重	1.17～1.23g/cm ³ （20℃）
溶解度	データなし（アシュラム原体：962 g/L（20℃、蒸留水））
オクターノール/水分係数	データなし（アシュラム原体：0.15（25℃、pH7））

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	直射日光が当たる場所での長期保管は避けること
混触危険物質	金属に対して多少腐食性がある
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD ₅₀ ラット >4,000 mg/kg
経皮	LD ₅₀ ラット >1,000 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
眼に対する重篤な損傷	刺激性 ウサギ 軽度の刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 ヒト 感作性なし（社内データ） 皮膚感作性 モルモット 感作性あり（海外データ）
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できないが、次の情報を記載する。 アシュラム：DNA修復試験；枯草菌 陰性 Ames試験；ネズミチフス菌 陰性 宿主経路法；マウス 陰性 染色体異常試験；ヒトリンパ球 陰性
発がん性	データ不足のため分類できないが、次の情報を記載する。 アシュラム：マウス；催腫瘍性なし
生殖毒性	データ不足のため分類できなが、次の情報を記載する。 アシュラム：ラット；催奇形性なし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	データ不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない。



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	コイ	LC ₅₀ >1,000mg/L、96時間
	オオミジンコ	EC ₅₀ 370mg/L、48時間
	緑藻	EbC ₅₀ 73mg/L、0-72時間
水生環境慢性有害性	データ不足のため分類できない。	

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	関係法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
汚染容器及び包装	空容器は洗浄してリサイクルするか、リサイクルしない場合は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器等の処理は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
国連番号	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
国内規制	
陸上規制情報	特段の規制なし
海上規制情報	特段の規制なし
航空規制情報	特段の規制なし
特別安全対策	輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

農薬取締法	第12006号
労働安全衛生法	該当なし
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	該当なし

16. その他の情報

参考文献	社内資料 化審法データベース
------	-------------------



安全性データシート

作成年月日 2008年3月3日

改訂年月日 2017年8月29日

製品名：アージラン液剤

記載内容は、作成年月日で入手した資料・データに基づいて製品情報を記載しておりますが、情報の正確さ、安全性を保障するものではありません。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象とし、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

中毒の緊急問い合わせ先	公益財団法人 日本中毒情報センター		
	中毒 110 番		
	一般専用	大阪	072-727-2499
	(情報提供料：無料)	(365日、24時間対応)	
		つくば	029-852-9999
		(365日、9～21時対応)	
	医療機関専用	大阪	072-726-9923
	(2000円/件)	(365日、24時間対応)	
		つくば	029-851-9999
		(365日、9～21時対応)	